

第3回福祉医療常任委員会 要点記録

開閉会日時	平成30年6月4日(月曜日)			開会	9:56	会議場所	別海町議会委員会室2 特別養護老人ホーム 別海町ごみ処理場		
				閉会	11:50				
委員の出欠	3 番	大内 省吾	出席	4 番	木嶋 悦寛	出席	13 番	中村 忠士	出席
	7 番	今西 和雄	出席	12 番	戸田 憲悦	出席			
出席説明員	福祉部長	河嶋田鶴枝	福祉部次長	青柳 茂	福祉課長	干場みゆき			
	介護支援課長	竹中 利哉	町民課長	青柳 茂	保健課長	干場 富夫			
	老健事務長	川畑 智明	介護支援課主幹	高橋 勇樹	町民課主幹	小野 勝彦			
	福祉課主査	澤田 憲一	町民課主査	岩口真紀子					
委員外の出席	議長	松原 政勝							
事務局職員	事務局長	浦山 吉人	主幹	松本 博史					
傍聴者数	一般	0名	報道関係者	0名	合計	0名			

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過
委員長 戸田	9:56 開会 開催概要説明 出席委員5名、欠席委員0名、委員外1名
委員長 戸田	開会あいさつ
福祉部長 河嶋	人事異動に伴う職員紹介 平成30年4月1日人事異動に伴う福祉部内の異動者のうち、主査以上の職にある職員を紹介。
委員長 戸田	議事1 (1) 介護福祉施設について
介護支援課長 竹中	内容説明 資料「介護福祉施設について」の内容を読み上げて説明。 説明項目は、以下のとおり。 1.補助の目的 2.補助条件 3.法人からの実績報告添付書類 4.実績報告の内容 ・利用実績 ・経営改善取り組み状況 ・収支状況と介護報酬改定影響額 ・平成30年度経営改善の取り組み 5.補助金の確定
委員長 戸田	質疑 資料中項目3についてほかに説明はあるか。
介護支援課長 竹中	資料3(1)、3(4)については、本資料内の別項目で説明した。
委員 7 番 今西	あくまでも民間組織であり、町としては踏み込める範囲の中で説明していると理解している。行政の立場をあらためて確認したい。
福祉部長 河嶋	踏み込める範囲は限られているが、法人と連携して行政ができる範囲で経営の立て直しに向けて努力していく。
委員 4 番 木嶋	非常に改善の取り組みがなされていると理解している。平成30年度における経営改善にあたって、予算の収支見込みが立っている事項は、資料の内容ですべてか。
介護支援課長 竹中	委託費は、すでに平成30年度当初予算に反映されている。 介護報酬制度改定に伴う加算の追加分については、これから反映される。
委員 4 番 木嶋	人件費については、ベースアップ以外について対外的に何か根拠をもって説明可能な部分はあるか。

第3回福祉医療常任委員会 要点記録

福祉部長	河嶋	<p>今回の資料は、29年度決算見込みで会計制度に沿った形での説明をしている。町として人件費の中身について法人に具体的なことは申し上げられないが、町としては、法人がサービスを維持しつつ経営改善するその努力を見守り、確認していきたい。</p>
委員	4 番 木嶋	<p>介護報酬制度改定に伴う加算の部分など、所管において確かな数字が確認されてから、経営の行方を確認して頂きたい。</p>
福祉部長	河嶋	<p>福祉部においては、評議する立場において法人の努力をしっかりと確認していきたい。</p>
委員	13 番 中村	<p>人件費の削減で心配されるのはサービスの低下。今後、サービスは守られていくと思っているが、資料の中で記載がなかった労働条件の低下を心配している。三点確認したい。</p> <p>①警備委託の一部を職員対応にする点の心配はないか。 ②以前ベッドの数の説明があったが、平成30年度に向けてどうなるか。 ③デイサービスの実績向上の手立て。</p>
福祉部長	河嶋	<p>町としても、勤務条件の低下によるサービスの低下が起きてはならないと認識している。改善の取り組みは、職員間の議論も踏まえての取り組みと理解している。</p> <p>①警備は、代替の休日を設定して対応すると聞いている。 ②ベッドについては、法人の要望を聞きながら、長期・短期の配置について改善をしなければならないが、今後、経営改善の取り組みを進める中で、法人から何かしら話が出てくると理解している。 ③デイサービスについては、なるべく収益を下げないよに努力していくと聞いている。</p>
委員	13 番 中村	<p>老人ホームは、町政の屋台骨の位置付けと考えるのでしっかり確認してほしい。</p>
委員	3 番 大内	<p>経営改善は、時間がかかると思うのでがんばってほしい。</p>
委員長	戸田	<p>経営改善の中身を詳しく説明してほしいというのが、今回の委員会の論旨である、いまの段階では、新年度が始まったばかりで想定でしかないので、今後の課題と考えている。</p>
福祉部長	河嶋	<p>平成30年度予算に反映させる改善の取り組み部分については、資料(4)ア～エの部分で890万円の削減を予算計上の段階で法人は行っている。</p>
委員長	戸田	<p>休けい 10:34 特別養護老人ホームへ移動 再開 10:50 特別養護老人ホームにおいて意見交換 休けい 11:08 別海町ごみ処理場へ移動 再開 11:23</p>
委員長	戸田	<p>議事1 (2) ごみ処理施設について</p>
町民課主幹	小野	<p>内容説明 別海町ごみ処理場内の各施設や資源の状況の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理施設内の確認 ・リサイクルセンターの中間処理場の状況確認 ・リサイクルセンター職員休憩所の状況確認 ・浸出水処理施設の水処理方法、原水・処理水の比較について、施設管理受託業者から説明 ・貝殻、油等の新たな資源の保管状況の確認 <p>質疑</p>
委員	4 番 木嶋	<p>紙資源の保管場所が、資源の堆積が多い場合、リサイクルには支障はないとはわかっているが、雨のときに状況が少しひどいと感じる。</p>
町民課主幹	小野	<p>改善したい。</p>
委員	3 番 大内	<p>トラックで荷物を運びこんだ住民から、受け入れを断られることがあると聞いた。</p>

第3回福祉医療常任委員会 要点記録

町民課主幹	小野	実態を調査する。 最終処分場の寿命は、どのような状況か。 10年少しという説明をしてきたが、これまでの努力により20年ほど使用可能な見込みです。
委員	13 番 中村	
町民課主幹	小野	
委員長	戸田	11:50 開会